

TATスタンプユニット

丸型6号

取扱い説明書

品番 : TSUT-6A3

Ver1.02

2009. 2

【 目 次 】

1. 本取扱い説明書で使用している警告及び注意事項と約束事について	3
2. 安全に関するご注意	3
3. 適用範囲	3
4. 問い合わせ先	3
5. 仕様	4・5
5-1 概要	
5-2 部品一覧	
5-3 部品ユニット構成	
5-4 機能及び基本スペック	
5-5 環境条件	
6. 空気圧回路接続例及びブロック図例	6
7. 据付け	7
8. スタンパー取付け方法	7・8・9
9. スタンパー保存方法	9
10. インキ補充について	9

1. 本取扱い説明書で使用している警告及び注意事項と約束事について

本マニュアルでは、機器を安全に使用して頂くため、絶対にしないでいただきたいことや注意していただきたいこと、その他重要事項の説明には、次のような表示を付けています。

これらの表示の箇所は必ずお読みいただき厳守して下さい。

警告

- ・ 取り扱いを誤った場合に、作業者が重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意

- ・ 取り扱いを誤った場合に、障害を負う恐れや物的障害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

2. 安全に関するご注意

警告

注意事項に記載している内容は、機器の操作、保守において、特に注意を払う項目です。これらの注意事項を守らない場合は、作業人や装置に重大な危害を生じることがあります。必ずその指示に従って取り扱ってください。

3. 適用範囲

本製品は、TATスタンプユニット 丸型6号 に適用する。

本製品は、予告なく仕様変更される場合があります。

4. 問い合わせ先

〒451-0021 名古屋市西区天塚町4丁目69番地

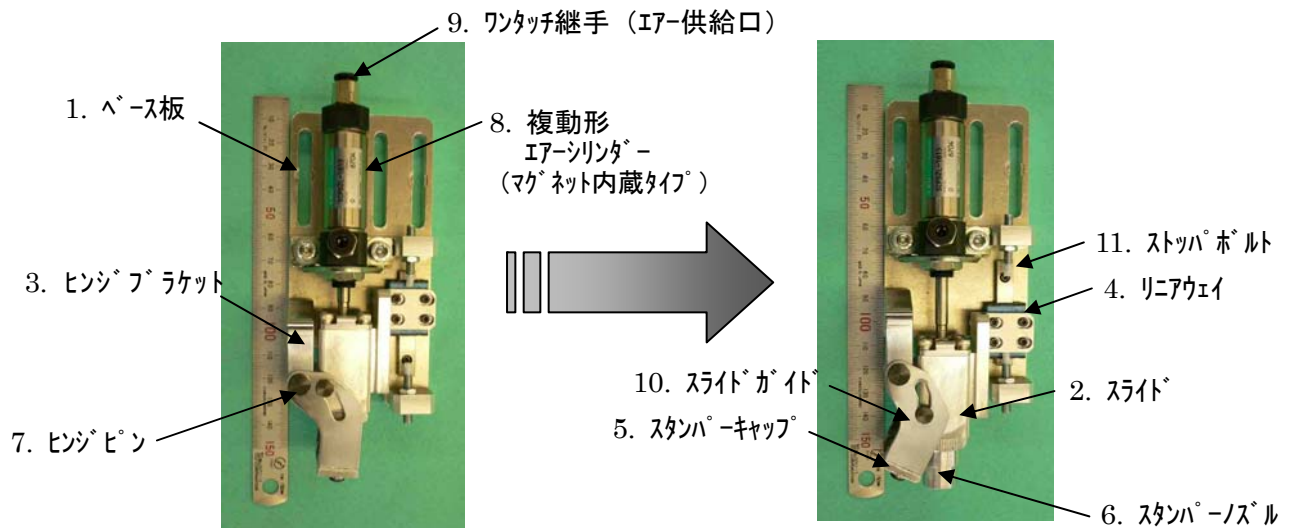
シヤチハタ株式会社 BS営業部 営業開発課

TEL 052-856-2621 FAX 052-856-5813

5. 仕様

5-1 概要

本製品は、捺印待機時に気密性を持たせたTATスタンパー丸型6号用自動捺印ユニットです。
 複動形エアシリンダーを備えており、エア供給の切替のみで連続捺印が可能です。



【捺印待機時】

【捺印時】

5-2 部品一覧

No.	品名	仕様
1	ベース板	アルミニウム
2	スライド	アルミニウム
3	ヒンジブラケット	スチール
4	リニアウェイ	スチール
5	スタンパーキャップ	アルミニウム
6	スタンパーノズル	アルミニウム
7	ヒンジピン	スチール
8	複動形エアシリンダー	CKD製(SCPD2-L-LS-16-15)
9	ワンタッチ継手	適用チューブ径φ4.0
10	スライドガイド	スチール
11	ストッパホルト	POM/スチール

5-3 部品ユニット構成

部品	品名	品番
ユニット部	TATスタンプリット	TSUT-6A3
スタンプリット部	TATスタンパー丸型6号	※1 XQT-6C(印面サイズ:直径6mm)
インキ	TATスタンパー用インキから選定して下さい。	※2 インキ色:黒、赤、藍、緑、紫、白など

※1 スタンプリット部は、TATスタンパー丸型6号のキャップとホルダーを取り外し使用します。

※2 対応インキは、捺印対象物によって異なります。

詳しくは、TATスタンパーインキのパンフレットを参照して下さい。

5 - 4 機能及び基本スペック

No.	項目	仕様
1	外形寸法	幅60mm × 奥行53mm × 高さ168mm
2	重量	400g
3	製品取付け方法	M5ボルト
4	スタンパー固定方法	M3セットボルト2箇所
5	動作方式	複動形エアシリンダー
6	使用エア圧力	0.2MPa～0.4MPa
7	捺印可能位置	7頁 7. 据付けを参照
8	組付け可能製品	TATスタンパー丸型6号(XQT-6C)のスタンプ部
9	可能連続捺印回数	※約8000回(捺印サイクル1回/秒)
10	その他	捺印荷重微調整のためエアシリンダーと電磁弁の間にスピードコントローラーの取付けを推奨。

※ 連続捺印試験条件

捺印対象物：PETフィルム

インキ：STG黒（最大含浸）

試験環境 温度 20℃ 湿度 65%

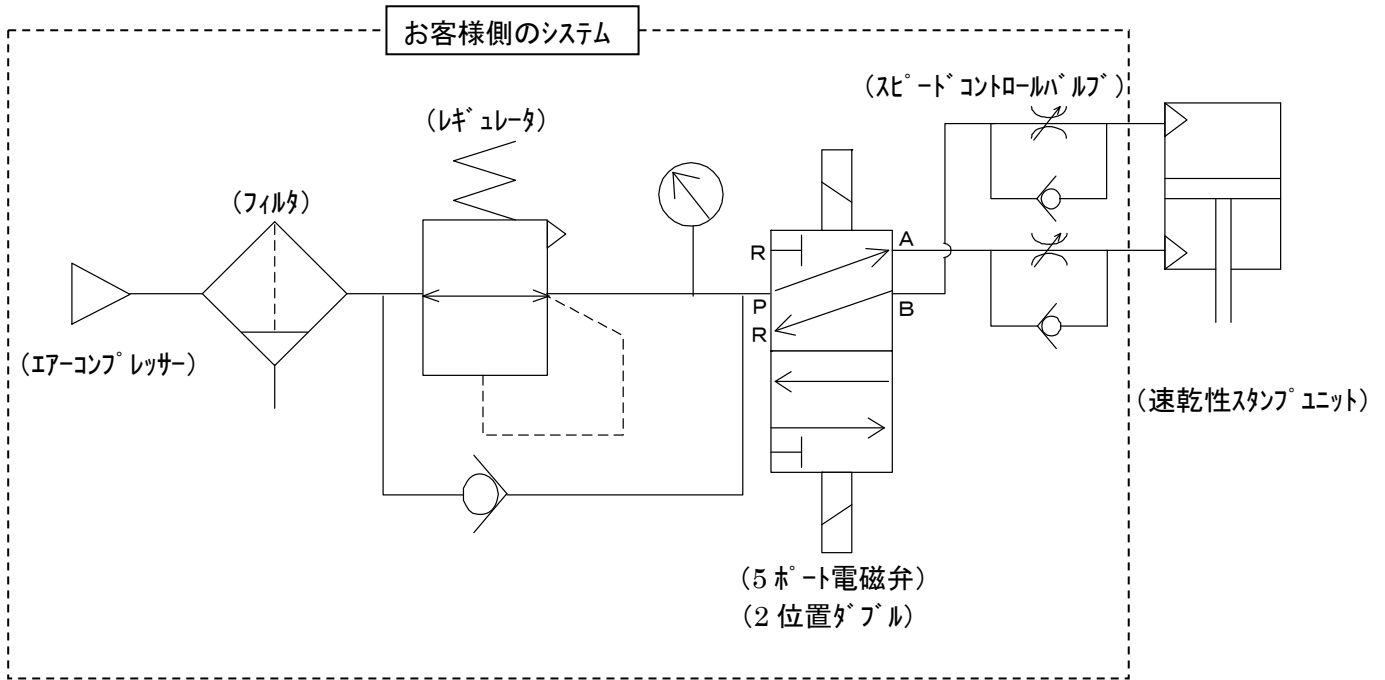
捺印状態：垂直下向き捺印

5 - 5 環境条件

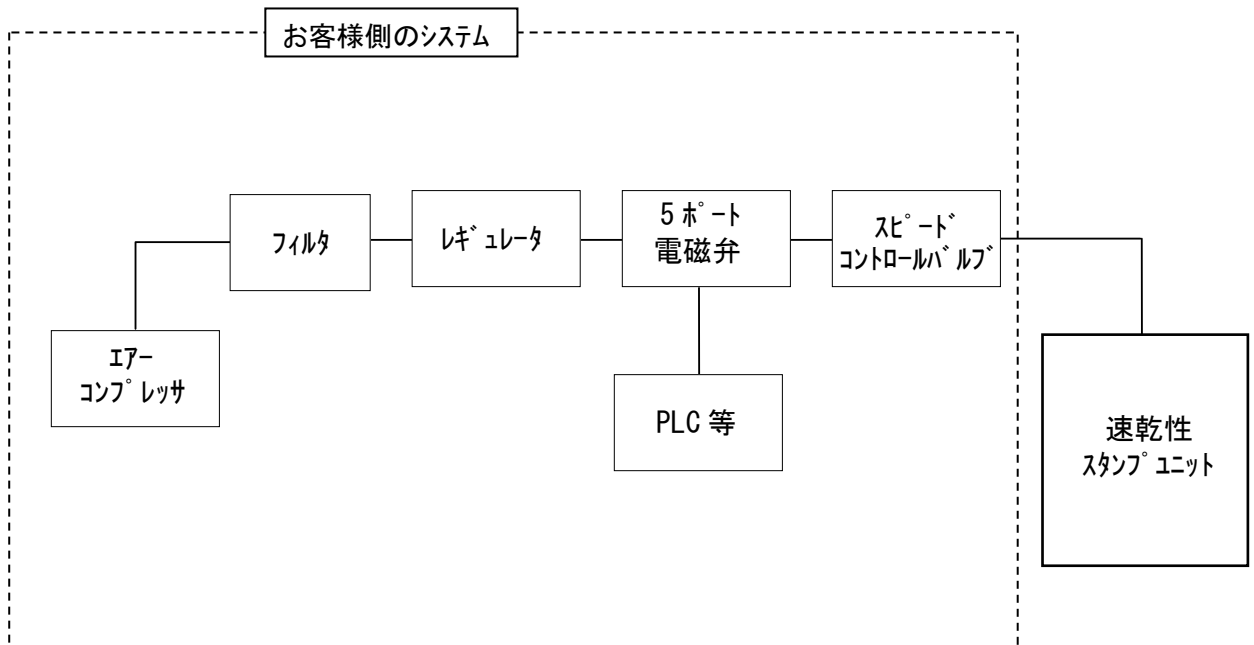
環境	条件
周囲温度	5～40℃
雰囲気	腐食性ガス、爆発性ガス、塵埃のないこと

6. 空気圧回路接続例及びブロック図例

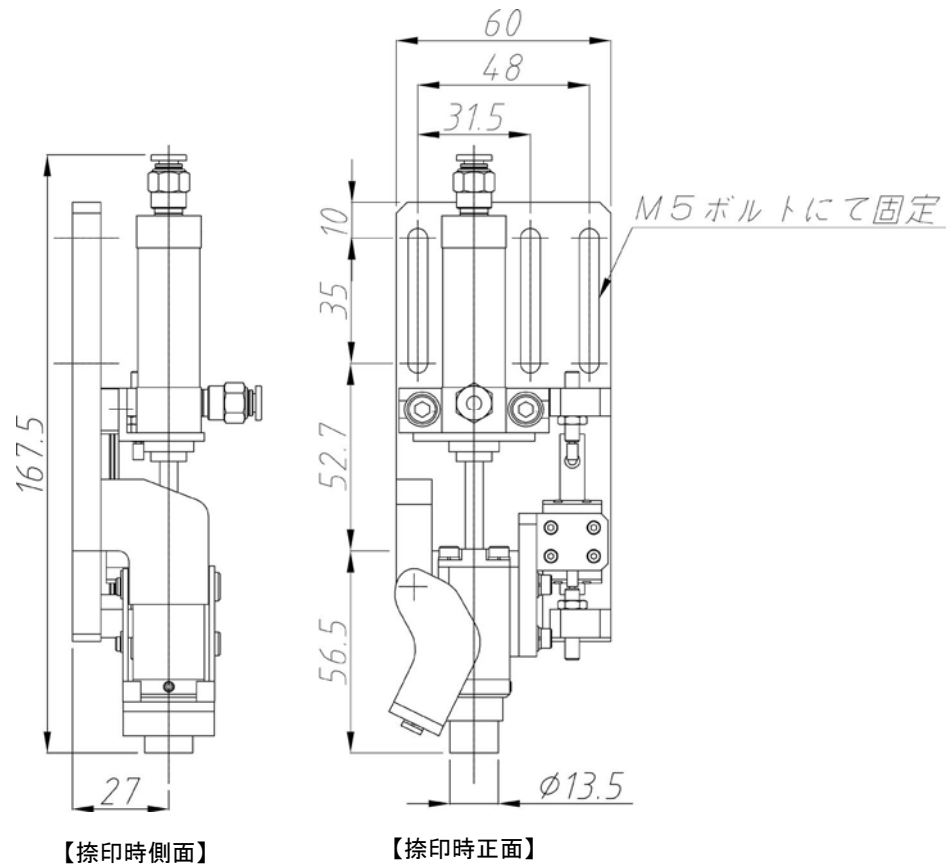
【空気圧回路接続例】



【ブロック図例】



7. 据付け



- ① 上図の様に M5 ボルトにて締付けを行なってください。

注意

捺印動作が上向きにならないように据付けを行なって下さい。
据付け向きによって連続捺印性が低下する可能性があります。

- ② 捺印物のセット位置は、ベース板下面より 51.5~56.5 mm（最大ストローク時）の位置にセットして下さい。

8. スタンパー取付け方法

警告

スタンパーの取付け、取外しは必ずエアチューブを抜いた状態で作業を行なって下さい。

- ① 手でスライドを下に押し下げます。



-
- ② スタンパーノズルを回転させスライドより外します。



- ③ スタンパーノズルの内側へユニット用スタンプをセットします。



- ④ ユニット用スタンプを M3 セットボルト 2 個にて固定します。



- ⑤ スタンパーノズルをスライドへ固定します。
(緩みのないよう確実に固定してください。)



-
- ⑥ 手でスライドを数回下に押し下げスタンパーキャップがスムーズに開閉することを確認して下さい。



9. スタンパー保存方法

注意

きわめて揮発性の高いインキを使用しておりますので、印面の乾燥防止のため、長時間（5時間程度）ご使用にならない場合には、ユニット用スタンプをスタンパーノズルから外し、ホルダーとキャップをしてアルミ袋に入れ保存してください。

10. インキ補充について

インキ補充方法につきましては、TATスタンパー丸型6号に付属の取扱い説明書に従いインキ補充を行って下さい。